

令和3年8月3日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

## 7月31日現在水稻出穂状況

地域	出穂割合 (%)		
	本年	平年	前年
東青	51	1	0
中南	74	3	4
西北	68	3	1
上北	60	2	0
下北	30	3	0
三八	76	2	0
県全体	66	2	1

注) 各地域農林水産部調べ。小数点以下は四捨五入  
平年値は、過去10年の平均

### <概況>

7月31日現在の水稻出穂状況は、県全体で66%となっており、平年より64ポイント高かった。

県全体の出穂最盛期は、平年より7日早い7月30日であった。

### <技術対策>

出穂後10日間は、開花・受精のため5～6cm位の水深を保つ。高温の場合は、時々水の入れ替えを行い、根の老化防止に努める。

斑点米カメムシ類の発生が多いと予想されるので適期防除を徹底する。

### 参考〈出穂の進度〉 (月/日)

	本年	平年	前年
始め	7/27	8/3	8/2
最盛期	7/30	8/6	8/5
終わり		8/12	8/10

※始め：出穂した割合が5%に達した日

※最盛期：出穂した割合が50%に達した日

※終わり：出穂した割合が95%に達した日



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農林水産部農産園芸課 稲作・畑作振興グループ 総括主幹 腰巡好之
電話番号	直通 017-734-9480 内線 5073
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 近藤幹三 内線 4967